

## 会議概要

令和4年8月26日

件名	令和4年度第1回鹿児島市グリーン・ツーリズム推進協議会	作成課	観光交流局観光交流部 世界遺産・ジオ・ツーリズム推進課
日時	令和4年8月18日（木）14時00分～15時40分		
場所	マークメイザン（2階ユーティリティスタジオC）		
出席者	協議会委員11名（欠席3名） （学識経験者、旅行業関係者、グリーン・ツーリズム実践者、関係機関、公募委員など）		
市出席者	委員：観光交流局長 事務局：観光交流部長、世界遺産・ジオ・ツーリズム推進課長、他関係職員		
会次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 会長及び副会長の選任</li> <li>3 議事               <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 第2期鹿児島市グリーン・ツーリズム推進計画の総括</li> <li>(2) 第3期鹿児島市グリーン・ツーリズム推進計画の全体像</li> <li>(3) 第3期鹿児島市グリーン・ツーリズム推進計画に基づく事業・取組について</li> </ol> </li> <li>4 閉会</li> </ol>		
主な意見等	<p>(1) <b>第2期鹿児島市グリーン・ツーリズム推進計画の総括</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・達成できなかった目標指標があるが、新型コロナの影響があるのか。 ⇒全て新型コロナの影響と一概には言えないが、新型コロナの影響は大きかったと考えている。</li> <li>・グリーン・ツーリズム登録団体が目標を上回って増えているが要因は。 ⇒地域の連携等があって増加した。また、制度の周知や登録団体となることで得られるメリットを積極的に説明していったことも要因と考えている。</li> </ul> <p>(2) <b>第3期鹿児島市グリーン・ツーリズム推進計画の全体像</b></p> <p>(3) <b>第3期鹿児島市グリーン・ツーリズム推進計画に基づく事業・取組について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新たな目標指標である「SNSフォロワー数」は、計画最終年度の令和8年度に4,800人としているが、目標の設定値が低いのではないかと。 ⇒市の他の施設等を参考に設定したところだが、6千人、7千人、8千人と設定値を上回るフォロワー数を得られるよう取り組みたいと考えている。</li> <li>・目標指標に「農業体験等の延べ体験者数」を設定しているが、体験者のリピート数は把握しているか。また、市民のひろばで募集しているイベントに応募するが、募集枠が少なく当選したことが無い。申込状況等も分析して対策が必要と思われる。 ⇒イベント開催時にアンケートは実施しているが、リピート数は把握していないため今後は把握に努め、分析していきたい。また、イベント枠については多くの方に参加してほしいと考えているが、新型コロナ対策として、バス移動を伴うものは参加者を半分に実施しているものもある。その他に、農村地域の受入側が高齢化により、一度に多くの方が来ても対応が難しいという問題等も</li> </ul>		

あるが、現状の課題等を分析しながら取り組みを進めていきたい。

- ・ 修学旅行の傾向については、令和4年度はコロナ前に戻りつつある。  
また、SDSGを意識した修学旅行を考えている学校もあり、どのようなニーズがあるのか、誘致する上で分析が必要だと思われる。  
⇒修学旅行のニーズについては分析が必要と考えている。  
また、誘致については農家民泊のPRだけでなく、例えば桜島では防災学習ができることなども併せて売り込んでいきたいと考えている。  
その他にも、鹿児島市の農家民泊は中心市街地から30分程度で移動できる等のメリットも強調していきたい。

#### 【その他意見】

- ・ 農家民泊の開業が進んでおり良い状況だと思われるが、開業しても宿泊者が少なく営業が厳しい農家民泊もある。開業するまでのサポートだけでなく、開業後の継続したサポートも必要である。
- ・ グリーン・ツーリズム登録団体として活動している中でいろいろな技術を持った人材が必要だと感じるが、人材育成は自ら取り組む必要があり課題だと感じている。  
また、情報発信については、目標指標に設定しているSNSのフォロワー数も重要だが、投稿件数も重要だと考えている。情報発信の方法も常に変化しているので、利用者がどのような方法で情報を収集しているか把握が必要である。